

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 固相メカノラジカルの化学と応用
2. 研究代表者： 久保田 浩司（北海道大学 大学院工学研究院 准教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題では、有機・高分子材料と無機・金属材料をメディエーターとして利用することで機械的な力により駆動する革新的な分子変換、重合反応および機能性有機材料の創製を目指している。

フェーズ1では、メカノ有機金属化学の発展や触媒開発、重合反応開始材の開拓など、固相メカノラジカル反応を多彩に展開した、レベルの高い成果を上げている。さらに社会実装も手がけ始めており、極めて順調に進んでいるといえる。

フェーズ2についても、フェーズ1の成果やシーズを受け、異分野連携による発展的研究とメカノ有機合成化学の学理構築を軸にした、レベルの高い研究計画となっている。固体反応のメカニズムの解明も含め、計算科学や無機化学との融合、積極的な共同研究、社会実装など、更なる発展が考えられる。

以上